



1 活動の流れを示す黒板に掲示したホワイトボードと赤矢印

活動予定をいつでも視覚的に確認できるようにして、授業への取組を支援する。

2 机上の状態を示したカード

机上の整理・整とんの仕方を具体的に知らせることで、学習環境の整備を支援する。

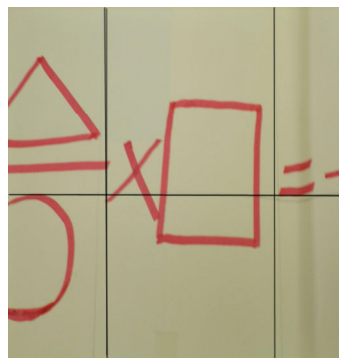
3 黒板周りの掲示物を隠すために貼った模造紙

視覚的な煩雑さや刺激物を遮断し黒板への集中を支援する。

4 ノートの縦横の比率と同じ比で作った、黒板に貼った〈視写枠〉

5 補助線入り〈公式カード〉

不得意な認知を補助して、板書の視写を支援する。



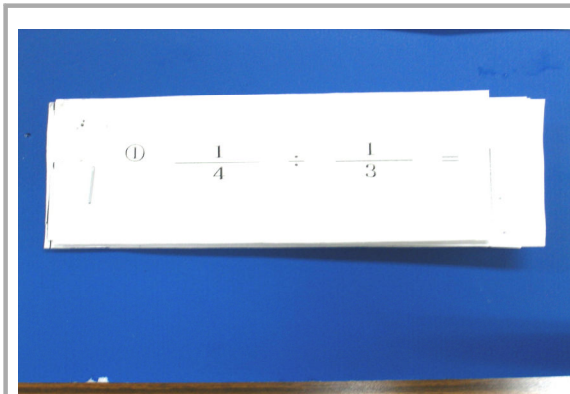
**5 補助線入り〈公式カード〉
(拡大)**

視写するプリントにも同じ箇所に補助線を入れて、視写を支援する。



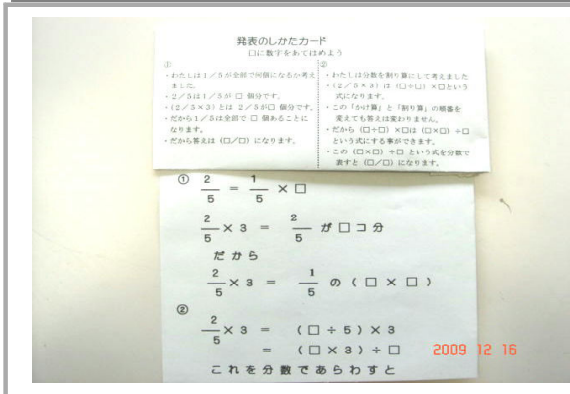
6 板書の説明している箇所を目立たせるための注視枠

注視する箇所を、より焦点化して注意や集中を支援する。



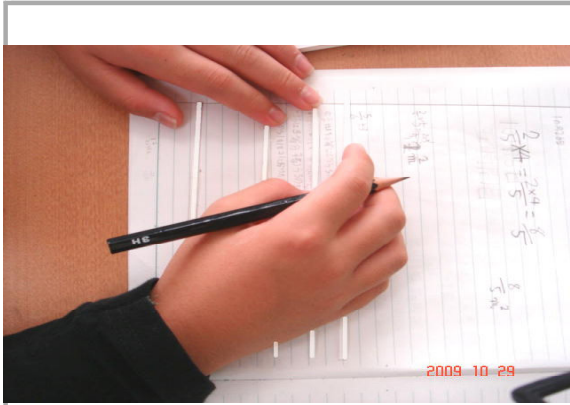
7 継次処理の考え方を生かした練習問題の綴り

継時処理が得意であるという認知特性を生かして、課題への取組を支援する。



8 数字・数式付きヒント、発表カード

数字の扱いが得意であるという認知特性を生かして、内容の理解を支援する。



9 板書事項をノートに写すための手元で使う視写枠

不得意な認知を補助して、板書の視写を支援する。



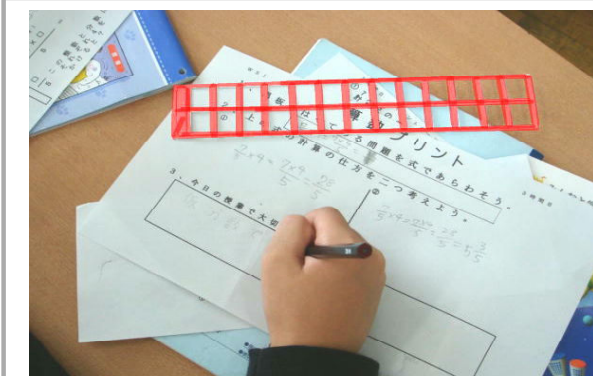
10 板書事項をノートに写すため手元で使う視写枠

不得意な認知を補助して、板書の視写を支援する。



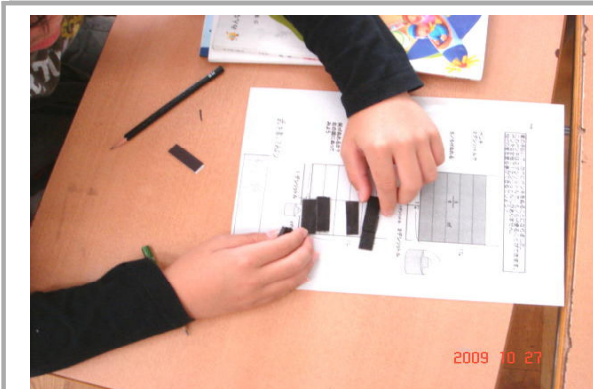
**11 板書事項をノートに写すため
手元で使う視写枠(白)**

不得意な認知を補助して、板書の視写を支援する。



**12 板書事項をノートに写すため
手元で使う視写枠(オレンジ)**

不得意な認知を補助して、板書の視写を支援する。



13 磁石付き面積図

特徴的な行動を生かして、不得意な認知を補助し、内容理解を支援する。

(一部現物が破損していたり、見づらいため、画像処理している部分があります)

	教材・教具名	支援内容	Aに対する有効性 など
14	説明のため黒板に貼った教科書の図や表の拡大図	視覚的に見やすくすることで、内容理解とともに注意集中を支援する。	内容については割愛
15	ICT機器を使った説明	コンピューターやデジタル画像に慣れ親しんでいて、得意であるという特性を生かして、取組や内容理解を支援する。	内容については割愛

	教材・教具名	支援内容	Aに対する有効性 など
16	ICT機器を使った説明内容が書いてあるプリント	15 の説明内容の定着を支援する。	内容については割愛
17	1㎡や1dlなどの実物	視覚的に量や大きさをとらえることで、内容理解を支援する。	内容については割愛
18	プリントに正誤順に貼るためのカード	特徴的な行動を生かして、授業への取組と内容理解を支援する。	内容については割愛
19	シールをトークンに使ったトークンエコノミー法	不得意な認知を補助して、授業に対する取組を支援する。	内容については割愛
20	いつも同じ文型(文の始まりや文の数など)で、具体的な場面がイメージできるような内容にした問題文	学習内容を簡潔化して、内容理解を支援する。	内容については割愛

